

チラー
ユニット

空冷ヒートポンプ式／空冷式冷専スクロールチラーユニット

MATRIX i-Style

[マトリクス アイスタイル]

(小容量タイプ)

MATRIX i-Style シリーズに 小容量タイプが 新登場 [冷却能力 37.5~75.0kW]



* 写真は標準タイプの3台連続設置時イメージ

●ラインアップ表

		型名(冷却能力 kW)※1		
		375型(37.5)	500型(50.0)	750型(75.0)
空冷ヒートポンプ式	ポンプレス仕様	○	○	○
	ポンプ搭載仕様	○	○	○
空冷式冷専	ポンプレス仕様	○	○	○
	ポンプ搭載仕様	○	○	○

* 空冷ヒートポンプ式: 冷水・温水を切替え
* 空冷式冷専: 冷水専用
* ポンプレス仕様: 冷温水循環ポンプは現地準備品。
ポンプに対してON・OFF信号出力のみ行う。
* ポンプ搭載仕様: 冷温水循環ポンプおよび
ポンプ制御用インバーターを製品に搭載(内蔵)。
ポンプに対してインバーター制御を行う。
* 変流量システムとしてお使いいただく場合は、
オプションの送水温度センサー・還水温度センサーが必要です。
※1 チラーユニット総合カタログ「標準仕様表」に記載の冷却能力です。

特長
1

小容量タイプ追加で
さらに効率のよい
レイアウトが可能

設置スペースや用途に合わせて選べるスクロールチラーユニット「マトリクス アイスタイル」に小容量タイプを追加。ビルの屋上、工場建屋の周囲、既設機のリニューアル、さらには狭い場所などで効率のよいレイアウトが可能となりました。

特長
2

業界トップクラス※2の
定格冷却COPを実現

高効率インバータースクロール圧縮機の搭載と冷凍サイクル・水側熱交換器の改良により、業界トップクラス※2の定格冷却COPを実現しました。

※2 空冷ヒートポンプ式、空冷式冷専チラーユニットの冷却能力37.5(375型)・50.0(500型)・75.0(750型)kWクラスにおいて、2016年8月31日現在。

型名(冷却能力 kW)	375型(37.5)	500型(50.0)	750型(75.0)
定格冷却COP※3	3.67	3.24	3.00
定格加熱COP※4	3.53	3.31	3.19
IPLVc※5	5.1	5.2	5.0

※3 空気側熱交換器入口空気乾球温度35℃・冷水入口温度12℃・冷水出口温度7℃、JRA4066:2014「ウォータチリングユニット」に基づく。

※4 空気側熱交換器入口空気乾球温度7℃・湿球温度6℃・温水入口温度40℃・温水出口温度45℃、JRA4066:2014「ウォータチリングユニット」に基づく。空冷式冷専は除く。

※5 冷却期間成績係数 IPLVc (Integrated Part Load Value, Cooling)。チラーユニットにおいて、一般空調用の冷却時における部分負荷効率を表す指数。この指数が高いほど運転効率が高いことを示す。JRA4066:2014「ウォータチリングユニット」に基づく。

特長
3

モジュール制御機能を
標準搭載

モジュールコントロール機能を標準搭載することで複数モジュールを制御する台数制御専用コントローラーの接続を不要とし、親機本体コントローラーから最大8モジュール(冷却能力最大600kW)まで1グループとして制御することができます。

*掲載製品の製造元は日立ジョンソンコントロールズ空調株式会社です。*製品についての詳細はチラーユニット総合カタログをご覧ください。

お問合せ: 日立アプライアンス株式会社 ホームページ: <http://www.hitachi-ap.co.jp>

北海道営業所 050-3142-0621 福島営業所 024-921-5550 北陸支店 076-429-4051 関西支店 050-3181-8204 四国営業所 087-833-8701
北日本支店 022-266-1321 関東・広域支店 050-3154-3969 中部支店 052-251-0372 中四国支店 082-240-6152 九州支店 050-3142-0629